

2022年5月8日(日曜日)の下野新聞に 「小学生へのサッカー場支援」について掲載されました!

小学生の支援へ 芝生を植え付け

中学生らサッカー場整備

那須塩原

【那須塩原】社会貢献活動の一環として東小屋の社有地にサッカー場を整備した同所のパン製造販売「パン・アキモト」は7日、地元中学生らと芝生苗約2万株の植え付け作業を始めた。活動を支援する公益財団法人「社会貢献支援財団」の安倍昭恵会長も視察に訪れた。同社は新型コロナウイルス

芝生の植え付け作業を行う安倍会長(中央)と東那須野中の生徒ら



ス禍の影響で練習場確保が難しくなった小学生を支援しようと、昨年7月から3カ月かけて本社裏手の新工場隣接地にサッカー場を整備。この活動は同財団の本年度の表彰で奨励賞に選ばれ、300万円の支援を受けられることとなった。芝生苗を植え付けるのはジュニア用コート1面分の

約4千平方メートルで、作業には東那須野中の生徒やボランティアなど約50人が参加。安倍会長は「きれいになったサッカー場で伸び伸びプレーしてほしい」と期待を寄せた。同社の秋元信彦専務(42)は「われわれの力だけではできなかった」と財団に感謝していた。
(生澤一浩)